

漢文基礎知識

年 組 氏名

漢文は、漢字だけで書かれた文章です。

漢文はもともとと中国で作られたものです。したがって、中国語の語順で書かれています。

漢文をわたしたちが読むときは、主に次の三つのうちのいずれかの文体を用います。

(1) 白文：漢文だけが並んでいる文。

春 眠 不 覚 曉。

(2) 訓読文：白文に仮名や符号をつけて、日本語の語順で読めるようにした文。

春 眠 不 覚 曉。

(3) 書き下し文：平仮名交じりで読み下した文。ふつうの日本語のような文。

春眠曉を覚えず。

* 訓読文が読めるようになろう

送り仮名

助詞・助動詞・用言の活用語尾などを片仮名で漢字の右下に示したもの。

不 入 虎 穴 不 得 虎 子。

返り点

日本語の語順に従って読むときの符号で、下から上に返って読むので、返り点という。漢字の左下につける。例えば「レ点」「一・二点」などがある。

(1) レ (レ点)

下の字からすぐ上の一字に返って読むことを示す符号。

読 書 登 山。

傍 若 無 人。

人 不 学 不 知 道。

(2) 一 二 三 (一・二点)

二字以上離れた上の字に返って読むときに用いる符号。

帰 故 郷。

以 五 十 步 笑 百 步。

天 帝 使 我 長 百 獸。

さらに構造の複雑な文には「上下点(上・中・下)」や「甲乙丙点」「天地人点」などを用いる。
また、一・二点や上中下点などとレ点とが合わさったㄋのような符号もある。

* 特別な読み方の文字

(1) 置き字

訓読するときに読まない字のこと

学 而 時 習 之。

この「而」は、置き字である。ここでは接続のはたらき(「そして」の意味)をもっているが、「学んで」の「で」にその意味が表れているので、「而」という字自体は読まない。

(2) 返読文字

訓読するときに必ず下から返って読む字のこと。

非 人 也。

返読文字にはほかに

「不(ず・ざル)」

「無(なシ・なカレ)」

などがある。

中学生マリの素朴な疑問の巻

♡ 漢文って、どうして読む順に上から書いてくれないのかしら。読むとき、上にいたり下にいたりすつこくめんどくさいんだけど。

♡ 「うーん、なるほど。それならこういうのはどうかな。『I LOVE YOU』訳してごらん。

♡ 「わたしは あなたを 愛している。」

♡ あれ、語順どおりだと「わたし 愛している あなた。」だけれど。

♡ えっ？ あ、ほんとだ。でも……。それじゃ日本語の文とはいえないんじゃないかしら。

♡ そうだろう？ そこでマリちゃん「あなたは」と「愛している」との語順を逆にしたんだね。さらに「わたし」の後ろに「は」を、「あなた」の後ろに「を」をおぎなつて、より適切な日本語の文を作ったわけだ。

♡ それはつまり、

I LOVE YOU.

♡ ということと同じなんだよ。

♡ あれ、漢文みたいになっちゃった。

♡ 漢文というのは、もともとと中国語なんだ。つまり中国語の語順で書かれている。英文が英語の語順で書かれているのと同じさ。でも、日本人は考えた。英語と違って漢文は、語順さえ日本式にすれば簡単に理解できるんじゃないかと。だって、日本人は漢字そのものの意味を知ってるからね。

♡ うん、そうね。

♡ そこで発明されたのが、返り点だ。返り点のとおり読むと、確かに上にいたり下にいたりする。でも、そのかわりに意味がわかるようになるんだ。

♡ つまり返り点は、漢文を日本語に訳するための記号ってこと？

♡ そのとおり。さらに送り仮名もつけて、漢文をより適切な日本語に訳すことに成功したわけさ。

♡ じゃあ、上にいたり下にいたりするのは、それなりの意味があるのね。

♡ もちろんさ。

♡ ふーん。ちよびつと納得。

